

末次信正 すゑつぐのぶまさ 海軍軍人。明治十二年六月二十日山口縣生れ、昭和十九年十二月二十九日歿（八八〇—九四四）。海軍兵學校、海軍大學校卒。昭和五年ロンドン海軍軍縮條約調印に反對した、統帥権干犯問題の中心的存在。八年聯合艦隊長官兼第一艦隊長官、翌年大將。その後横須賀鎮守府長官、内相等歴任。

著書 「名士縱横談」（合著・淵田忠良編、昭和十五年八月十日大日本雄辯會講談社「キングダム」）、 「日米危機とその見透し」（中野正剛合著・宮内勇編、昭和十六年二月二十一日新經濟情報社「經濟懇話會叢書」）等。唐島基智二著 「平治鎮一郎と末次信正」（昭和十二年四月二十四日今日の問題社「情報と解説」）刊。

